

第 60 回 高知県献血推進協議会

資 料

高知県健康政策部薬務衛生課

高知県の血液事業の概要について

全国に先がけ少子高齢化が進行している本県においては、今後、献血をお願いできる人口がますます減少していくことが想定されるため、これからの献血を担っていただく若い世代の方々を中心に、広く県民の皆様に献血への一層のご理解とご協力をいただく必要性が増している。

I 献血の状況

1. 年度別献血状況

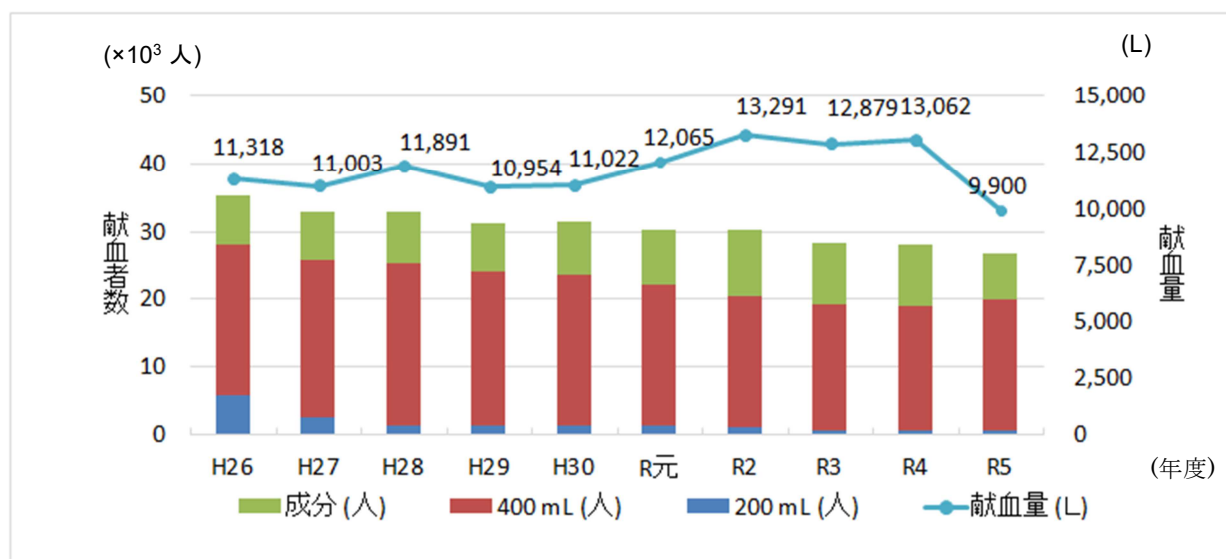
年度別献血状況を下表に、また、その推移をグラフに示した。令和5年度（令和5年4月～令和5年12月）における献血者は21,752人であり、このうち200 mL献血者は200人、400 mL献血者は14,719人、成分献血者は6,833人であった。また、献血量は9,900 Lであった。

○年度別献血状況

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5 4月～12月	R5年度 推計	R5年度 目標値
200 mL (人)	1,026	1,069	1,146	991	458	404	493	421	280	200	267	124
400 mL (人)	22,869	22,308	20,904	19,394	18,632	18,542	19,227	19,155	19,651	14,719	19,625	19,301
成分 (人)	7,088	7,278	7,657	7,137	7,842	8,203	9,707	9,048	8,966	6,833	9,111	8,909
計 (人)	30,983	30,655	29,707	27,522	26,932	27,149	29,427	28,624	28,897	21,752	29,003	28,334
献血量 (L)	11,318	11,003	11,891	10,954	11,022	12,065	13,291	12,879	13,062	9,900	13,200	12,719

（令和5年度推計は令和5年4月～令和5年12月分の実績から割戻しした推計値）

○県内の献血者数と献血量(グラフ)



※令和5年度については、令和5年4月～令和5年12月の実績

2. 月別献血者数

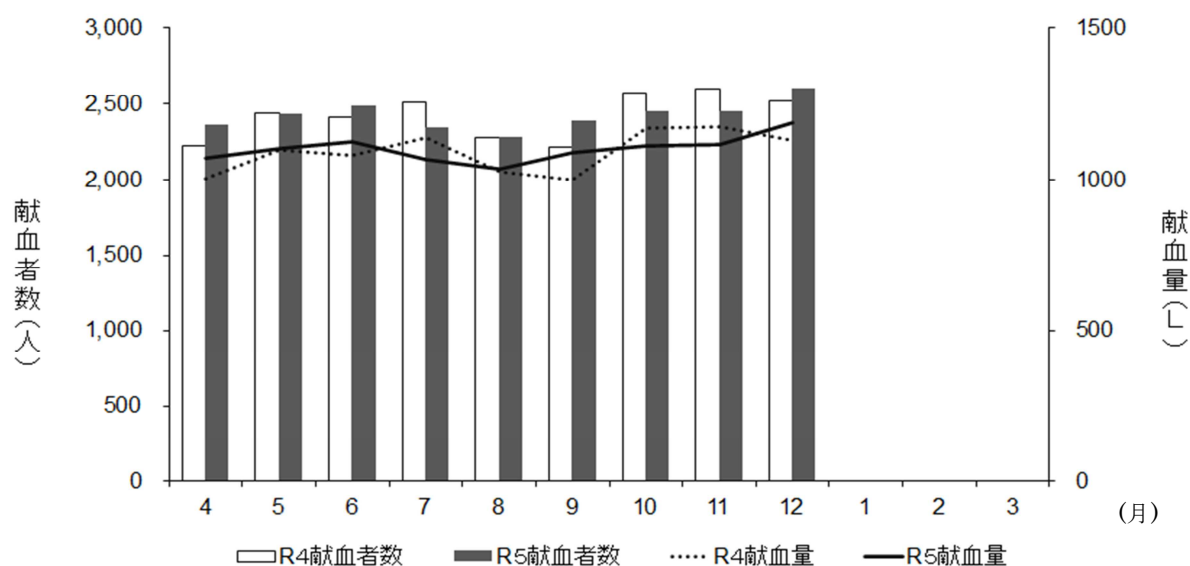
月別献血者状況を下表に、また、その推移をグラフに示した。

高知県の令和5年12月末現在の献血者数は前年同時期の100.0%、献血量は100.9%となっており、5月、7月、10月、11月を除き、献血者数、献血量ともに昨年度を上回っている。

○月別献血者数(令和5年4月～令和5年12月)

月	献血者数(人)							献血量(L)					
	令和5年度						令和4年度			令和5年度	令和4年度	前年増減	前年比
	200 mL	400 mL	血漿	血小板	成分計	計	計	前年増減	前年比				
4	21	1,582	564	188	752	2,355	2,225	130	105.8%	1072.7	1001.8	70.9	107.1%
5	24	1,645	562	197	759	2,428	2,433	△ 5	99.8%	1100.2	1097.9	2.3	100.2%
6	22	1,690	567	203	770	2,482	2,407	75	103.1%	1126.1	1079.0	47.1	104.4%
7	23	1,569	529	217	746	2,338	2,505	△ 167	93.3%	1066.1	1137.0	△ 70.9	93.8%
8	26	1,543	492	218	710	2,279	2,273	6	100.3%	1033.3	1028.1	5.2	100.5%
9	28	1,598	551	205	756	2,382	2,211	171	107.7%	1087.3	997.3	90.0	109.0%
10	23	1,643	566	210	776	2,442	2,575	△ 133	94.8%	1111.3	1169.2	△ 57.9	95.0%
11	16	1,694	534	206	740	2,450	2,599	△ 149	94.3%	1114.2	1173.2	△ 59.0	95.0%
12	17	1,755	615	209	824	2,596	2,516	80	103.2%	1188.8	1129.9	58.9	105.2%
1													
2													
3													
合計	200	14,719	4,980	1,853	6,833	21,752	21,744	8	100.0%	9900.0	9,813.4	86.6	100.9%

○令和5年度及び令和4年度の月別(4月～12月)献血者数及び献血量(グラフ)



3. 年代別献血状況

○年代別献血者数

年代別献血者数を下表に、またその割合を次ページグラフに示した。令和5年度（令和5年4月～令和5年12月）における献血者の年代別構成では、50 - 60代が最も多く（41.2%）、次いで40代、30代、20代、10代の順となっている。

〈令和5年度（令和5年4月～令和5年12月）〉

（単位：人）

	16～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～69歳		合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
200 mL	13	52	6	51	0	16	2	18	3	39	24	176	200
400 mL	339	208	1,491	760	1,660	705	2,514	1,094	4,169	1,779	10,173	4,546	14,719
血漿	41	62	261	331	444	391	779	484	1,504	683	3,029	1,951	4,980
血小板	18	1	132	10	239	27	577	59	751	39	1,717	136	1,853
合 計	411	323	1,890	1,152	2,343	1,139	3,872	1,655	6,427	2,540	14,943	6,809	21,752

〈令和4年度（令和4年4月～令和4年12月）〉

（単位：人）

	16～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～69歳		合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
200 mL	13	94	2	44	0	15	1	15	2	23	18	191	209
400 mL	331	208	1,492	822	1,717	773	2,545	1,191	4,029	1,768	10,114	4,762	14,876
血漿	34	44	239	320	415	400	813	463	1,447	661	2,948	1,888	4,836
血小板	18	1	134	23	237	25	570	75	704	36	1,663	160	1,823
合 計	396	347	1,867	1,209	2,369	1,213	3,929	1,744	6,182	2,488	14,743	7,001	21,744

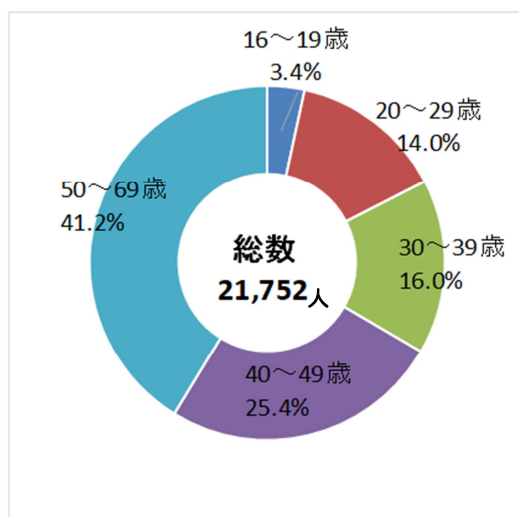
〈令和4年度（令和4年4月～令和5年3月）〉

（単位：人）

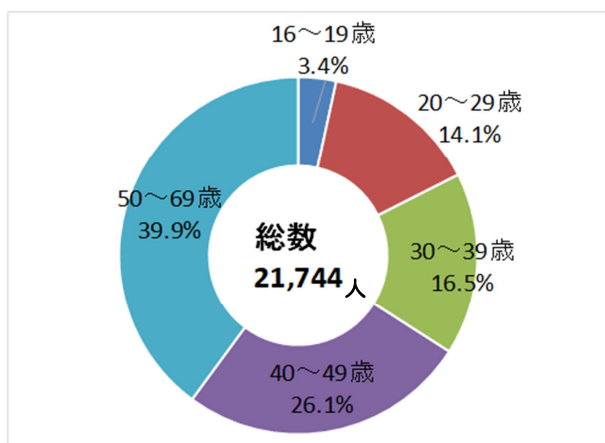
	16～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～69歳		合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
200 mL	21	122	2	55	0	23	1	19	2	35	26	254	280
400 mL	410	252	1,925	1,058	2,278	1,022	3,352	1,577	5,377	2,400	13,342	6,309	19,651
血漿	46	67	324	450	555	546	1,089	682	1,941	915	3,955	2,660	6,615
血小板	23	1	166	26	309	40	740	93	909	44	2,147	204	2,351
合 計	500	442	2,417	1,589	3,142	1,631	5,182	2,371	8,229	3,394	19,470	9,427	28,897

○年代別献血者割合

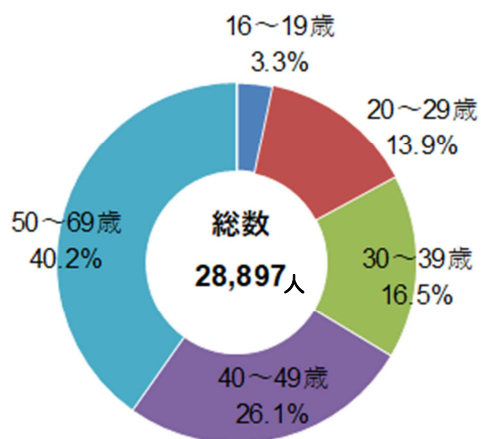
令和5年度 年代別献血者割合(%)
(令和5年4月～令和5年12月)



令和4年度 年代別献血者割合(%)
(令和4年4月～令和4年12月)

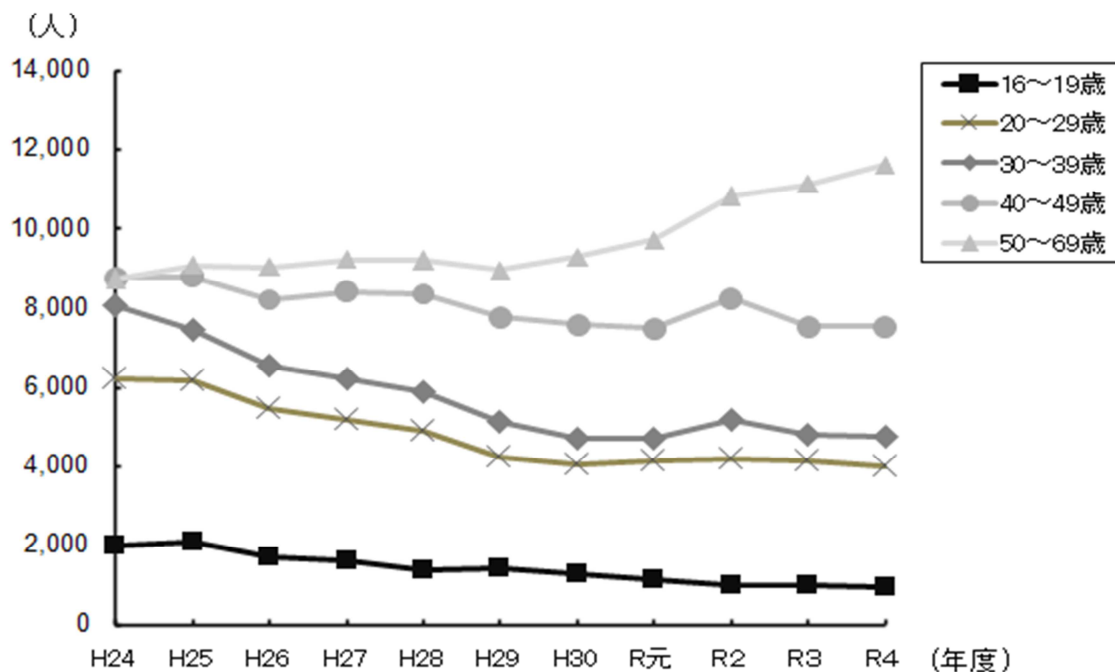


令和4年度 年代別献血者割合(%)
(令和4年4月～令和5年3月)



○年代別献血者数推移(平成 24 年度～令和4年度)

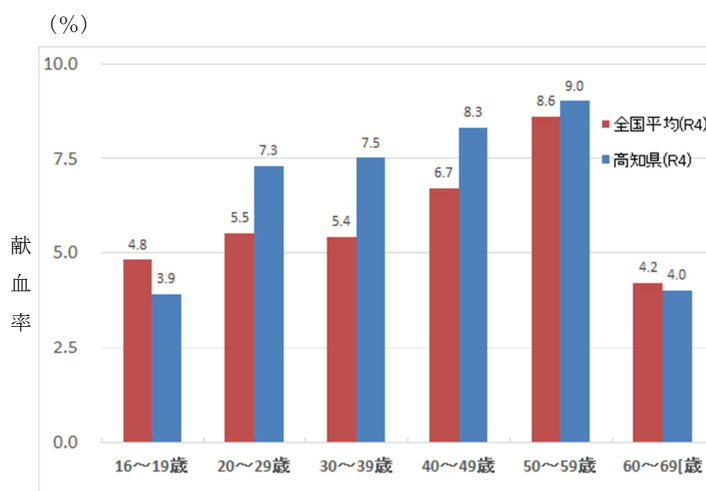
年齢別献血者の推移をみると、10 代から 30 代までの若い世代の献血者数は減少傾向にある一方で、50 代から 60 代は増加傾向にある。



○年代別献血率（献血者数／献血対象年齢人口）

令和 4 年度における高知県の献血率を全国と比較すると、10 代、60 代を除いて高知県が高い割合を示している。また、年代合計を比較すると高知県が全国よりも 0.8% 上回っている。

年代(歳)	R4献血率(%)	
	全国	高知県
16~19	4.8	3.9
20~29	5.5	7.3
30~39	5.4	7.5
40~49	6.7	8.3
50~59	8.6	9.0
60~69	4.2	4.0
年代合計	6.1	6.9



出典：日本赤十字社「令和 4 年度血液事業年度報」

4. 献血種別、施設別献血状況

令和5年度（令和5年4月～令和5年12月）における受入施設別の献血者数は献血ルームが11,295人（51.9%）、献血バスが10,457人（48.1%）であった。昨年同時期と比較すると、献血ルームでの献血者数は増加した一方で、献血バスでの献血者数は減少した。

〈令和5年度(令和5年4月～令和5年12月)〉

	献血ルーム (ハートピアやまもも)			献血バス (保有3台)			合 計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
200 mL (人)	24	176	200	0	0	0	24	176	200
400 mL (人)	2,884	1,378	4,262	7,289	3,168	10,457	10,173	4,546	14,719
血 漿 (人)	3,029	1,951	4,980	0	0	0	3,029	1,951	4,980
血小板 (人)	1,717	136	1,853	0	0	0	1,717	136	1,853
合 計 (人)	7,654	3,641	11,295	7,289	3,168	10,457	14,943	6,809	21,752
男 女 比	67.8%	32.2%	100%	69.7%	30.3%	100%	68.7%	31.3%	100%
施 設 比	35.2%	16.7%	51.9%	33.5%	14.6%	48.1%	-	-	-
延 日 数	272日 (平均 41.5人/日)			256日 (平均 40.8人/日)			528日 (平均 41.2人/日)		

〈令和4年度(令和4年4月～令和4年12月)〉

	献血ルーム (ハートピアやまもも)			献血バス (保有3台)			合 計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
200 mL (人)	18	191	209	0	0	0	18	191	209
400 mL (人)	2,731	1,446	4,177	7,383	3,316	10,699	10,114	4,762	14,876
血 漿 (人)	2,948	1,888	4,836	0	0	0	2,948	1,888	4,836
血小板 (人)	1,663	160	1,823	0	0	0	1,663	160	1,823
合 計 (人)	7,360	3,685	11,045	7,383	3,316	10,699	14,743	7,001	21,744
男 女 比	66.6%	33.4%	100%	69.0%	31.0%	100%	67.8%	32.2%	100%
施 設 比	33.8%	16.9%	50.8%	34.0%	15.3%	49.2%	-	-	-
延 日 数	271日 (平均40.8人/日)			255日 (平均42.0人/日)			526日 (平均41.3人/日)		

〈令和4年度(令和4年4月～令和5年3月)〉

	献血ルーム (ハートピアやまもも)			献血バス (保有3台)			合 計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
200 mL (人)	26	254	280	0	0	0	26	254	280
400 mL (人)	3,674	1,974	5,648	9,668	4,335	14,003	13,342	6,309	19,651
血 漿 (人)	3,955	2,660	6,615	0	0	0	3,955	2,660	6,615
血小板 (人)	2,147	204	2,351	0	0	0	2,147	204	2,351
合 計 (人)	9,802	5,092	14,894	9,668	4,335	14,003	19,470	9,427	28,897
男 女 比	65.8%	34.2%	100%	69.0%	31.0%	100%	67.4%	32.6%	100%
施 設 比	33.9%	17.6%	51.5%	33.5%	15.0%	48.5%	-	-	-
延 日 数	359日 (平均41.5人/日)			340日 (平均41.2人/日)			699日 (平均41.3人/日)		

5. 献血不適格者の状況

令和5年度（令和5年4月～令和5年12月）に献血を申し込んだ23,313人のうち、献血ができなかった者は1,561人で、申込者のうち6.7%を占めた。

昨年同時期と比較すると、献血申込者のうち献血ができなかった者の割合が減少している。

〈令和5年度（令和5年4月～令和5年12月）〉

	申込者数	献血ができなかった者						献血者数	
		比重不足		その他		計			
		人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)
男 (人)	200mL	24	0	0.0	0	0.0	0	24	100.0
	400mL	10,640	75	0.7	392	3.7	467	10,173	95.6
	血漿	3,145	38	1.2	78	2.5	116	3,029	96.3
	血小板	1,790	12	0.7	61	3.4	73	1,717	95.9
	計	15,599	125	0.8	531	3.4	656	14,943	95.8
女 (人)	200mL	209	9	4.3	24	11.5	33	176	84.2
	400mL	5,234	449	8.6	239	4.6	688	4,546	86.9
	血漿	2,126	103	4.8	72	3.4	175	1,951	91.8
	血小板	145	6	4.1	3	2.1	9	136	93.8
	計	7,714	567	7.4	338	4.4	905	6,809	88.3
合計 (人)	200mL	233	9	3.9	24	10.3	33	200	85.8
	400mL	15,874	524	3.3	631	4.0	1,155	14,719	92.7
	血漿	5,271	141	2.7	150	2.8	291	4,980	94.5
	血小板	1,935	18	0.9	64	3.3	82	1,853	95.8
	計	23,313	692	3.0	869	3.7	1,561	21,752	93.3

〈令和4年度（令和4年4月～令和4年12月）〉

	申込者数	献血ができなかった者						献血者数	
		比重不足		その他		計			
		人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)
男 (人)	200mL	19	1	5.3	0	0.0	1	18	94.7
	400mL	10,614	109	1.0	391	3.7	500	10,114	95.3
	血漿	3,029	16	0.5	65	2.1	81	2,948	97.3
	血小板	1,733	16	0.9	54	3.1	70	1,663	96.0
	計	15,395	142	0.9	510	3.3	652	14,743	95.8
女 (人)	200mL	227	7	3.1	29	12.8	36	191	84.1
	400mL	5,542	498	9.0	282	5.1	780	4,762	85.9
	血漿	2,101	145	6.9	68	3.2	213	1,888	89.9
	血小板	180	11	6.1	9	5.0	20	160	88.9
	計	8,050	661	8.2	388	4.8	1,049	7,001	87.0
合計 (人)	200mL	246	8	3.3	29	11.8	37	209	85.0
	400mL	16,156	607	3.8	673	4.2	1,280	14,876	92.1
	血漿	5,130	161	3.1	133	2.6	294	4,836	94.3
	血小板	1,913	27	1.4	63	3.3	90	1,823	95.3
	計	23,445	803	3.4	898	3.8	1,701	21,744	92.7

〈令和4年度(令和4年4月～令和5年3月)〉

		申込者数	献血ができなかった者						献血者数	
			比重不足		その他		計			
			人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)
男 (人)	200mL	27	1	3.7	0	0.0	1	3.7	26	96.3
	400mL	14,048	159	1.1	547	3.9	706	5.0	13,342	95.0
	血漿	4,070	20	0.5	95	2.3	115	2.8	3,955	97.2
	血小板	2,240	19	0.8	74	3.3	93	4.2	2,147	95.8
	計	20,385	199	1.0	716	3.5	915	4.5	19,470	95.5
女 (人)	200mL	303	11	3.6	38	12.5	49	16.2	254	83.8
	400mL	7,381	675	9.1	397	5.4	1,072	14.5	6,309	85.5
	血漿	2,943	190	6.5	93	3.2	283	9.6	2,660	90.4
	血小板	230	15	6.5	11	4.8	26	11.3	204	88.7
	計	10,857	891	8.2	539	5.0	1,430	13.2	9,427	86.8
合計 (人)	200mL	330	12	3.6	38	11.5	50	15.2	280	84.8
	400mL	21,429	834	3.9	944	4.4	1,778	8.3	19,651	91.7
	血漿	7,013	210	3.0	188	2.7	398	5.7	6,615	94.3
	血小板	2,470	34	1.4	85	3.4	119	4.8	2,351	95.2
	計	31,242	1,090	3.5	1,255	4.0	2,345	7.5	28,897	92.5

Ⅱ 献血推進への取組み(令和5年度)

令和5年度血液事業の概要

1. 広報活動

献血の重要性、必要性について広く県民の皆様にご理解とご協力をいただくために、市町村や高知県赤十字血液センター（以下、血液センター）など関係団体との連携により、各種キャンペーンの開催や広報誌、ポスター、チラシの配布、また、各報道機関の活用等により、献血に関する知識の普及と啓発に努めている。

＜作成資材・配布ポスター紹介＞

(1) 献血呼びかけポケットティッシュ

街頭での啓発活動時や献血協力者に対して配布。



(2) 「献血バスがやってきます」お知らせ用チラシ(A4)

けんけつちゃんとその仲間たちのイラスト等が印刷されており、献血場所や時間等が記入できるもの。

血液センターを通して献血バス受入れ施設へ配布。



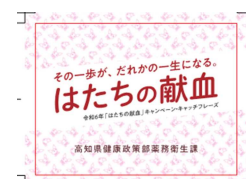
(3) 血液事業の現状 令和5年度

令和4年度実績や血液事業の沿革などを記載。



(4) モバイルバッテリー

はたちの献血キャンペーンイベントにて献血協力者への記念品として配布。



2.「愛の血液助け合い運動」月間(7月1日から7月31日)

(1) 関係資料



「愛の血液助け合い運動」キャンペーンポスター
(厚生労働省作成ポスター)

【配布先】市町村、福祉保健所、県税事務所、土木事務所、警察署、
私立高校、高知市教育委員会、県教育委員会（公立高校へ
の掲示依頼）、県内大学・専門学校など

(2) 第59回献血運動推進全国大会

＜日程、場所＞

令和5年7月26日（水） 千葉県（千葉ポートアリーナ メインアリーナ）

＜内容＞

献血推進運動に積極的に協力し、功労のあった団体等に厚生労働大臣から表彰状
及び感謝状が贈呈された。

なお、高知県では以下の団体及び個人が表彰状を受賞。

- ・厚生労働大臣表彰状：イオンモール株式会社イオンモール高知
- ・厚生労働大臣感謝状：独立行政法人国立病院機構高知病院
株式会社テレビ高知
四国情報管理センター株式会社

(3) 愛の血液助け合い運動イベント

＜日程、場所＞

- ・令和5年7月19日（水） 高知市役所
 - ・令和5年7月25日（火） 総合あんしんセンター
- ※両日、高知黒潮ライオンズクラブ（協賛）

＜内容＞

- ・献血に関するパネル展示
- ・キャンペーンオリジナル記念品の配布

(4) 愛の血液助け合い運動月間献血キャンペーン(サマーキャンペーン)

＜日程、場所＞

- ・令和5年7月23日（日） イオンモール高知（高校生ボランティア5名参加）
 - ・令和5年9月24日（日） イオンモール高知
- ※両日、高知県学生献血クロス倶楽部（主催）

＜内容＞

- ・キャンペーンオリジナル記念品の配布
- ・来場者アンケートの実施 等

(5) 令和5年度献血功労者表彰式

<日程、場所>

令和5年9月7日（木） 高知県庁2階 第二応接室

<内容>

59回献血運動推進全国大会における厚生労働大臣表彰状（上記(2)のとおり）の伝達贈呈、並びに献血の推進に積極的に協力し、他の模範となる実績を示した以下の団体に対し、高知県知事感謝状の表彰を行った。

- ・厚生労働大臣表彰状：イオンモール株式会社イオンモール高知
- ・厚生労働大臣感謝状：独立行政法人国立病院機構高知病院
株式会社テレビ高知
四国情報管理センター株式会社
- ・高知県知事感謝状：高知県・高知市病院企業団立高知医療センター



写真：前列左から

- ・高知県・高知市病院企業団立
高知医療センター
病院長 小野 様
- ・四国情報管理センター（株）
代表取締役社長 中城 様
- ・イオンモール（株）イオンモール高知
営業マネージャー 吉田 様
- ・井上副知事
- ・独立行政法人国立病院機構高知病院
院長 先山 様
- ・（株）テレビ高知
常務取締役 横山 様

3. はたちの献血キャンペーン（1月1日～2月28日）

(1) 関係資料



「はたちの献血」キャンペーンポスター
(厚生労働省作成ポスター)

【配布先】市町村、福祉保健所、県税事務所、土木事務所、警察署、私立高校、高知市教育委員会、県教育委員会（公立高校への掲示依頼）、県内大学・専門学校など

(2) はたちの献血イベント

「その一歩が、だれかの一生になる。はたちの献血」キャンペーンイベント

<日程、場所>

令和6年1月8日（月・祝） イオンモール高知

<内容>

- ・ステージイベント：高校生による演奏 計80名参加
(ギターアンサンブル、合唱、ギター弾き語り、マジックショー)

<参加高校等>

岡豊高校、高知東高校、学芸中・高校、中央高校

- ・高校生等による来場者への献血の呼びかけ 計26名参加

<参加高校等>

高知東高校、高知農業高校、高知高校、土佐中・高校、土佐女子高校、

- ・献血スタンプラリー
- ・献血クイズコーナー
- ・ラブラッド促進ブース
- ・くろしおくん・けんけつちゃんとの記念撮影コーナー
- ・献血に関する広報コーナー（ポスター掲示 等）
- ・献血疑似体験コーナー 等



写真：学芸中・高校による合唱の様子



写真：ラブラッド促進ブースの様子

4. その他キャンペーン

(2) 全国学生クリスマス献血キャンペーン

<日程、場所>

- ・令和5年12月3日（日） イオンモール高知
- ・令和5年12月10日（日） イオンモール高知

※両日、高知県学生献血クロス倶楽部（主催）

<内容>

- ・サンタクロースの衣装を着用し献血の呼びかけ
- ・キャンペーンオリジナル記念品の配布
- ・学生選定「選べる記念品」の準備・配布
- ・来場者アンケートの実施 等

(3) バレンタイン献血キャンペーン

<日程、場所>

- ・令和6年2月3日（土） イオンモール高知

※高知県学生献血クロス倶楽部（主催）

<内容>

- ・献血者へのチョコレート配布
- ・学生選定「選べる記念品」の準備・配布 等

5. 若年層を対象とした普及啓発

(1) 高校生を対象とした啓発

下記通知文書等を県内の高等学校へ発出し、献血の普及啓発を行った。

- ・「県立高等学校における献血出前講座実施について(お願い)」

令和6年2月2日付け5高薬衛1780号・高血献第385号の2

高知県健康政策部薬務衛生課長・高知県赤十字血液センター事業部長通知

(2) 献血出前講座等の開催

献血可能年齢以前の早期から献血へ興味をもってもらうため、主に小、中、高等学校等の生徒を対象として、高知県赤十字血液センター職員による献血出前講座を開催し、献血に関する正しい知識の普及啓発を行った。

【出前講座の内容】

- ・座学「血液と献血について」
- ・献血バスの見学 等

【令和5年度（4月～2月8日時点）開催実績（令和4年度実績）】

- ・小学校（児童クラブ含む）： 8校 （R4年度；4校 延べ330名）
- ・中、高等学校、専門学校： 5校 （R4年度；7校 延べ900名）
- ・その他（新採職員研修等）： 7回 （R4年度；8回 延べ249名）

Ⅲ 血液製剤の適正使用について

1. 高知県合同輸血療法委員会の開催

県内医療機関の血液製剤の使用状況を分析・評価し、情報を共有することにより、血液製剤の適正使用の推進を図る。

< 日程 >

調整中

< 協議事項 >

- ・廃棄血・血液製剤の使用状況について
- ・血液製剤の院内備蓄量について
- ・高知県における血液製剤使用実態等について